



平成30年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年11月9日

上場会社名	株式会社 日本エスコン	上場取引所	東
コード番号	8892	URL	https://www.es-conjapan.co.jp
代表者	(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 貴俊		
問合せ先責任者	(役職名) 専務取締役 (氏名) 中西 稔	TEL	06(6223)8055
四半期報告書提出予定日	平成30年11月9日	配当支払開始予定日	—
四半期決算補足説明資料作成の有無	: 無		
四半期決算説明会開催の有無	: 無		

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第3四半期の連結業績（平成30年1月1日～平成30年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
30年12月期第3四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第3四半期	36,031	85.6	6,682	104.0	5,907	131.6	4,018	59.3
29年12月期第3四半期	19,414	12.9	3,276	39.9	2,550	56.8	2,522	22.5

(注) 包括利益 30年12月期第3四半期 4,010百万円 (59.5%) 29年12月期第3四半期 2,514百万円 (21.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
30年12月期第3四半期	円 銭	円 銭
30年12月期第3四半期	58.96	58.67
29年12月期第3四半期	37.93	36.96

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
30年12月期第3四半期	百万円	百万円	%	円 銭
30年12月期第3四半期	101,003	24,142	23.9	353.77
29年12月期	86,435	21,433	24.8	315.14

(参考) 自己資本 30年12月期第3四半期 24,141百万円 29年12月期 21,432百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
29年12月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年12月期	—	0.00	—	18.00	18.00
30年12月期（予想）	—	0.00	—	26.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年12月期の連結業績予想（平成30年1月1日～平成30年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | | |
|----------------------|---|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : | 有 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : | 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : | 無 |
| ④ 修正再表示 | : | 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年12月期 3 Q	71,631,387株	29年12月期	71,203,387株
② 期末自己株式数	30年12月期 3 Q	3,390,900株	29年12月期	3,195,300株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年12月期 3 Q	68,152,350株	29年12月期 3 Q	66,493,599株

（注）期末自己株式数には役員向け株式給付信託及び株式給付型 E S O P 信託が所有する当社株式（平成30年12月期第3四半期 役員向け株式給付信託 543,200株、株式給付型 E S O P 信託 234,300株）を含めて記載しております。また、期中平均株式数（四半期累計）の算定に当たり、その計算において控除する自己株式に、役員向け株式給付信託及び株式給付型 E S O P 信託が所有する当社株式（平成30年12月期第3四半期連結累計期間 777,805株）を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。